

No. 1 公園の変更及び墓園の決定に関する案件概要

議第1193号 横浜国際港都建設計画公園の変更

種別	名称		位置	面積	備考
	番号	公園名			
総合公園	5・5・1004	舞岡町公園	戸塚区舞岡町及び吉田町	約 12.7ha	広場、分区園、 駐車場、園路、 緑地等

(内容)

当該地は、戸塚区東部、市営地下鉄1号線舞岡駅の北西約300メートルの旧舞岡リサーチパーク第2期地区に位置し、良好な自然環境を形成しているとともに、広域避難場所に指定されています。

当該地は、「横浜市水と緑の基本計画」(計画期間：平成18-37年度)において、緑の10大拠点の一つである舞岡・野庭地区に位置しており、(仮称)舞岡町公園は、良好な樹林地や農地などからなる現況の自然環境を保全しつつ、多様なレクリエーションにも対応できる公園を整備するとともに、(仮称)舞岡町公園隣接地において、緑豊かな(仮称)舞岡地区新墓園を整備することにより、一体的な緑の創出を図るとしています。

「横浜市都市計画マスタープラン戸塚区プラン」においても、スポーツ・レクリエーションができる場として、多目的広場を備えた公園を整備するとともに、戸塚の5つの森など、恵まれた自然的資源を活用した散策道等を整備し、健康づくりを推進するとしています。

また、「横浜市中期4か年計画2014～2017」においては、市内の大規模な土地利用転換の機会などを活用し、「舞岡町公園(仮称)」等の整備を進めるとしています。

当該地を含む旧舞岡リサーチパーク第2期地区については、平成25年6月に先端産業施設の集積を図る舞岡リサーチパーク構想を見直すこととし、地域的な視点と全市的な視点における課題やニーズを踏まえて、都市公園及び緑豊かな墓園からなる土地利用基本計画案を取りまとめ、市民意見を踏まえて検討を進めてきました。

については、舞岡墓園と一体的な緑の保全・創出や回遊性の向上を図るとともに、多様なレクリエーションに対応するため、5・5・1004号舞岡町公園を総合公園として追加します。

議第1194号 横浜国際港都建設計画墓園の決定

名称		位置	面積	備考
番号	公園名			
1	舞岡墓園	戸塚区舞岡町及び吉田町	約 4.7ha	納骨施設、管理棟、駐車場、緑地等

(内容)

当該地は、戸塚区東部、市営地下鉄1号線舞岡駅の北西約300メートルの旧舞岡リサーチパーク第2期地区に位置し、良好な自然環境を形成しているとともに、広域避難場所に指定されています。

本市では、平成22年9月に取りまとめられた「横浜市墓地問題研究会」の報告及び平成25年3月に実施した「横浜市墓地に関する市民アンケート調査」の結果による平成43年までに約10万区画の整備が必要という墓地需要等を踏まえ、市民の憩い場となるようなオープンスペースを併設した、緑豊かな公園型墓地について整備検討を進めています。

これらを受け、「横浜市中期4か年計画2014～2017」において、舞岡地区での緑豊かな墓地や日野公園墓地納骨堂など、多様な手法で市営墓地の整備を進めるとともに、大規模施設跡地を対象とした新たな墓地整備計画を検討するとしています。

当該地は、「横浜市水と緑の基本計画」（計画期間：平成18 - 37年度）において、緑の10大拠点の一つである舞岡・野庭地区に位置しており、（仮称）舞岡町公園隣接地において、緑豊かな（仮称）舞岡地区新墓園を整備することにより、一体的な緑の創出を図るとしています。

また、「横浜市都市計画マスタープラン戸塚区プラン」において、戸塚の5つの森に位置しており、土地所有者の協力を得ながら市民の森、公園整備などによりできる限り保全するとしています。

当該地を含む旧舞岡リサーチパーク第2期地区については、平成25年6月に先端産業施設の集積を図る舞岡リサーチパーク構想を見直すこととし、地域的な視点と全市的な視点における課題やニーズを踏まえて、都市公園及び緑豊かな墓園からなる土地利用基本計画案を取りまとめ、市民意見を踏まえて検討を進めてきました。

ついては、公園型墓地として舞岡町公園と一体的な緑の保全・創出を図るとともに、全市的な課題となっている墓地需要に対応するため、第1号舞岡墓園を都市計画決定します。